

○土地改良区における男女共同参画推進事業実施要綱

(目的)

第1条 土地改良区は、農業生産基盤の整備、農業水利施設の保全管理、災害時の対応、農業・農村が持つ多面的機能の維持など、農業・農村の発展に向けて重要な役割を担う団体であり、その機能と役割を十分に発揮することが求められている。

しかしながら、土地改良区は、組合員の高齢化、土地持ち非農家の増加、耕作放棄地の拡大、電力料金の高騰など、多様な課題に直面しており、こうした課題に適切に対応できる持続的で強固な運営体制を整備する必要がある。

このため、男女を問わず多様な人材がその個性や能力を十分発揮できる組織運営体制の実現に向けて、本事業により土地改良区における男女共同参画の推進を支援する。

(事業の内容)

第2条 秋田県土地改良事業団体連合会（以下「本会」という。）は、前条の規定に基づき本会の会員である土地改良区（以下「会員土地改良区」という。）を対象として次の事業を実施する。

一 役職員等の意識向上対策事業

男女共同参画について、役職員等の意識向上を図るため、講習会等の開催、組合員向けのパンフレットの作成等を実施する。

二 就業環境整備事業

女性理事登用に向けた定款変更、員外役員を選任手続き、職場の服務環境等に関する相談窓口を設置し、必要に応じて関係機関や顧問弁護士等の指導を受けて、男女が共に働きやすい就業環境の整備を支援する。

三 女性理事の登用推進事業

女性理事登用事例の紹介、女性理事を登用した会員土地改良区に対する支援、女性役職員のネットワーク化の推進等を実施する。

(女性理事登用助成金)

第3条 女性理事登用による効果発揮を促進するため、女性理事を登用した会員土地改良区に対し、予算の範囲内で女性理事登用助成金（以下「助成金」という。）を交付する。

(助成金の額等)

第4条 助成金の交付対象土地改良区、助成額及び交付時期は次のとおりとする。

一 交付対象土地改良区：令和5年4月1日から令和8年3月31日までに女性理事を新たに登用した会員土地改良区

二 助成額：令和5年4月1日から令和8年3月31日までに登用した女性理事1名につき1回に限り30万円以内を助成する。ただし、交付対象となる女性理事は、1土地改良区2名までとする。

三 交付時期：原則、女性理事を登用した年度の翌年度に助成金を交付する。

(助成金対象経費)

第5条 助成金の交付を受けた会員土地改良区は、助成金を次の事項に活用するものとする。

一 女性理事が所掌する業務（地域住民との交流促進、農業関係女性役職員のネットワー

ク推進等)に関する経費

二 役職員が、男女共同参画を活かした組織運営等に関する研修会等へ参加する経費

三 その他、男女共同参画の推進に関する経費

2 助成金は、交付を受けた年度から概ね3年以内に前項に規定する事項に活用するものとする。

(助成金の交付申請)

第6条 助成金の交付を受けようとする会員土地改良区は、次の書類を添えて助成金交付申請書(様式第1号)を本会に提出しなければならない。

一 女性理事登用実績書(様式第1号別紙1)

二 助成金活用事業計画書(様式第1号別紙2)

三 その他本会が必要として提出を求める書類

(助成金交付決定)

第7条 本会は、前条の規定による申請書の提出があった場合は、当該申請書の内容を審査し、助成金を交付すべきものと認めたときは、助成金交付決定通知書(様式第2号)を交付するものとする。

(助成金の請求及び支払)

第8条 助成金交付決定通知を受けた会員土地改良区が、その支払を受けようとするときは、助成金支払請求書(様式第3号)を本会に提出するものとする。

2 本会は、前項の支払い請求があったときは、請求書を受理した日から30日以内にこれを支払うものとする。

(助成金活用状況報告)

第9条 助成金の交付を受けた会員土地改良区は、助成金の活用状況について、助成金活用状況報告書(様式第4号)により、活用した年度の翌年度の4月15日までに本会に報告するものとする。

2 前項の助成金活用状況報告は、交付を受けた助成金の活用が完了するまで報告するものとする。

(助成金活用状況の検査等)

第10条 本会は、助成金の交付条件を遵守させるため必要があると認めたときは、助成金の交付を受けた会員土地改良区における助成金の活用状況等について検査等を行うことができる。

2 本会は、前項の規定により検査等を行った場合において、助成金交付条件に違反すると認めたときは、これに対し必要な措置をとるべき旨を命ずることができる。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、土地改良区における男女共同参画推進事業の実施に必要な事項は本会が別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

(様式第 1 号)

(文 書 番 号)
年 月 日

秋田県土地改良事業団体連合会
会 長 様

住 所
土地改良区名
理 事 長 氏 名

女性理事登用助成金の交付について (申請)

1. 助 成 金 の 名 称 女性理事登用助成金
2. 助成金の使用目的 女性理事が所掌する業務や男女共同参画推進に関する経費に活用
3. 助 成 金 申 請 額 ¥ 円
4. 添付書類
 - (1) 女性理事登用実績書 (様式第 1 号別紙 1)
 - (2) 助成金活用事業計画書 (様式第 1 号別紙 2)
 - (3) その他

(様式第1号別紙1)

女性理事登用実績書

No	女性理事氏名 (生年月日)	女性理事住所	理事 就任年月日 (任期)	員内 員の別	土地改良区理事以外の主な役職等
1	(年 月 日)		令和 年 月 日 (令和 年 月 日)		
2	(年 月 日)		令和 年 月 日 (令和 年 月 日)		

※個人情報に関する取り扱い

秋田県土地改良事業団体連合会では、本様式に記載された個人情報については、女性理事登用助成金の交付に関わる事務に限り利用します。収集した個人情報については、漏えいや滅失、毀損の防止等を図り、適切に管理します。また、外部から個人情報の公開・提供の依頼があった場合、その要請に対しては拒否します。ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示する場合があります。

(様式第1号別紙2)

助成金活用事業計画書

No	事業名	実施 (予定)	内 容	助成金活用内訳		備 考
				活用予定 科 目	活用予定額 (千円)	

(注) 交付を受けた年度から概ね3年以内の助成金活用事業の計画を記載

【記載例】

(様式第1号別紙2)

助成金活用事業計画書

No	事業名	実施 (予定)	内 容	助成金活用内訳		備 考
				活用予定 科 目	活用予定額 (千円)	
1	全国水土里ネット男女共同参画推進大会	毎年 ○月頃	・基調講演、パネルディスカッション等	女性理事ほか参加役職員の旅費(2回分)	150,000	
2	あきた水土里ネット女性の会研修会	毎年 ○月頃	・講演、男女共同参画事例研修等	女性理事及び女性職員の旅費(3回分)	50,000	
3	農業関係女性役員との意見交換会	○年 ○月頃	・女性の農業委員、農協役員と意見交換	会場使用料、需用費等	50,000	
4	地域住民との意見交換会	○年 ○月頃	・女性理事が土改区の役割等について地域住民と意見交換	会場使用料、需用費等	50,000	

(注) 交付を受けた年度から概ね3年以内の助成金活用事業の計画を記載

(様式第2号)

秋 土 連 発 第 号
年 月 日

申請者 住 所
土地改良区名
理事長氏名 様

秋田県土地改良事業団体連合会
会 長

女性理事登用助成金の交付決定について（通知）

年 月 日付け 第 号で申請があった標記助成金の交付
については、次のとおり交付することに決定したので、土地改良区における男女
共同参画推進事業実施要綱第7条の規定により通知します。

1. 交 付 決 定 額 ¥ 円

2. 助成金交付の目的

女性理事が所掌する業務等に関する経費を助成し、女性理事登用による効
果発揮を促進する。

3. 交付条件

- (1) 土地改良区における男女共同参画推進事業実施要綱第5条第1項に規定す
る事項以外に助成金を活用しないこと
- (2) 助成金を活用した事項に関する関係書類を整え、活用した経費に係る証拠
書類とともに助成金受領後5年間整理保管しておくこと。

(様式第3号)

助成金支払請求書

年 月 日

秋田県土地改良事業団体連合会
会 長 様

住 所
土地改良区名
理事長氏名

年 月 日付け秋土連発第 号で交付決定された女性理事登用助成金として次のとおり請求します。

請 求 金 額 　　¥ 　　　　　円

支 払 方 法	口座振込
振込先金融機関名 及 び 支 店 名	支店
口 座 番 号	(普)
フリガナ 口 座 名 義 人	

(様式第4号)

(文 書 番 号)
年 月 日

秋田県土地改良事業団体連合会
会 長 様

住 所
土地改良区名
理事長氏名

年度女性理事登用助成金活用状況報告書（報告）

年 月 日付け秋土連発第 号で交付決定された女性理事登用助成金の活用状況について、土地改良区における男女共同参画推進事業実施要綱第9条の規定に基づき、年度の活用状況を次のとおり報告します。

1. 年度別活用状況 (単位：円)

交付決定額 (A)	前年度までの 活用額 (B)	年度 活用額 (C)	活用未済額 (A)-(B)-(C)

2. 年度活用事業の概要 (単位：円)

No	事業名	実施 年月日	内 容	助成金活用内訳	
				活用科目	活用額

【記載例】

(様式第4号)

(文 書 番 号)
年 月 日

秋田県土地改良事業団体連合会
会 長 様

住 所
土地改良区名
理事長氏名

年度女性理事登用助成金活用状況報告書（報告）

令和○年△月◇◇日付け秋土連発第○○○○号で交付決定された女性理事登用助成金の活用状況について、土地改良区における男女共同参画推進事業実施要綱第9条の規定に基づき、令和○年度の活用状況を次のとおり報告します。

1. 年度別活用状況 (単位：円)

交付決定額 (A)	前年度までの 活用額 (B)	令和○年度 活用額 (C)	活用未済額 (A)-(B)-(C)
300,000	98,650	104,950	96,400

2. 令和○年度活用事業の概要 (単位：円)

No	事業名	実施 年月日	内 容	助成金活用内訳	
				活用科目	活用額
1	令和○年度水土里ネット男女共同参画推進大会	令和○年 □月□日	講演、事例紹介等	参加者（2人）旅費	72,600
2	あきた水土里ネット女性の会研修会	令和○年 □月□日	講演、事例発表、グループディスカッション等	参加者（3人）旅費	18,000
3	農業関係女性役員との意見交換会	令和○年 □月□日	女性理事が、女性の農業委員、農協役員と意見交換	会場使用料、需用費、消耗品費	14,350